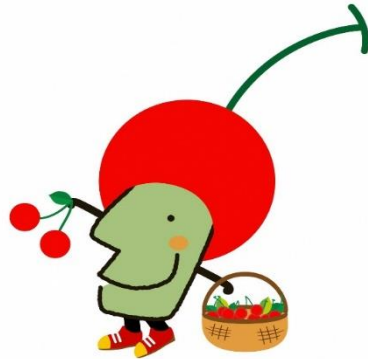




紅がや  
王がたま



# 令和5年度の 県政運営について

令和5年6月9日（金）



# 説明内容

- ◆ ポストコロナの県づくり
- ◆ 令和5年度の主要施策



# ポストコロナの県づくり



## 本県を取り巻く情勢

### (1) 課題・社会環境の変化など

- 新型コロナの感染症法上の位置づけが「5類」へ移行
- 少子高齢化を伴う人口減少、若者・女性の県外流出
- 自然災害の激甚化・頻発化
- 不安定な国際情勢
- 資源価格の高騰や円安などによる物価上昇
- デジタル化の加速
- 働き方改革の進展、新たな働き方の普及
- 持続可能性に対する意識の高まり、SDGs実現に向けた取組みの進展

### (2) 政府の政策動向

#### デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定

⇒ **デジタルの力を活用し、地方の社会課題解決や魅力向上の取組みを加速化・深化**

- 地方公共団体に求められる4つの取組み  
「地方に仕事をつくる」「人の流れをつくる」  
「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「魅力的な地域をつくる」



# 「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」について

(一財) 日本総合研究所が分析した「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」で、**山形県は総合7位**となりました。

## 全47都道府県 **2022年版** 幸福度ランキング

このランキングは、国の統計資料等を基に、人々の幸福度と関連性が高いと判断された客観的な80の指標から順位が算出されたものです。

# 第7位



調査開始から一貫して順位を上げ続けているのは山形県のみ！！

### 山形県が評価されているポイント

#### 全国 **1** 位

- ・ 正規雇用者比率
- ・ 待機児童率の低さ
- ・ 一人暮らし高齢者率の低さ
- ・ 選挙投票率 (国政選挙)

#### 全国 **2** 位

- ・ 健康診査受診率
- ・ 常設映画館数
- ・ 地域子育て支援拠点の箇所数

#### 全国 **3** 位

- ・ 食料自給率 (加リーベース)
- ・ 持ち家比率



本県のランキングの詳細▼



子育て環境や雇用の安定、家族の支え合いなどの社会生活の基盤が充実している点が評価されています。



# 第4次山形県総合発展計画における県づくりの基本方向（全体像）

## 基本目標

人と自然がいいきいきと調和し、  
真の豊かさと幸せを実感できる山形

少子高齢化を伴う人口減少を乗り越える

### 政策の柱

- ①次代を担い地域を支える人材の育成・確保
- ②競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化
- ③高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化
- ④県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり
- ⑤未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

県づくりの推進力

人材

イノベーション

国内外の活力

本県の特徴・資源を活かした暮らし・地域の基盤を充実



持続可能な開発目標（SDGs）の視点から県づくりを推進

山形で暮らして幸せ  
山形を訪れて幸せ

# 令和5年度の施策展開の主な方向性、重視するポイント

## 1 未来の「やまがた」をつくる人材育成・確保を推進！

- 必要とされる職業能力の変化に対応した知識・技術の習得、学び直しの促進
- 女性の賃金向上をはじめとする若者・女性の県内定着促進策の強化
- 県外の多様な人材との交流の創出による関係人口の拡大・深化
- 子育て世代をはじめ、幅広い層をターゲットとした移住・定住の促進 など



## 2 持続可能な成長に向けた産業の生産性向上・高付加価値化！

- 製造業やサービス業、農林水産業、建設業等、あらゆる産業分野におけるDXの推進
- 先端技術やビジネス関係人口の活用推進、スタートアップ支援、コワーキングスペース等の交流拠点の連携強化などを通じたイノベーションの創出拡大
- 「やまがた紅王」のブランド化推進等、県産農林水産物の収益性の向上
- 洋上風力発電、EV、「森林ノミクス」等、グリーン成長の実現に向けた取組みの拡大
- 観光DXの推進等による高付加価値な観光地域づくり、新たな観光需要の開拓 など



## 3 県民が幸せを実感できる暮らしやすい「やまがた」へ！

- 結婚・妊娠・子育ての希望が叶い、子どもが等しく健やかに成長できる社会づくりの推進
- 感染症への対応力の強化、持続可能な医療・介護提供体制の確保
- 「健康長寿日本一」の実現に向けた健康づくりや予防医療の取組みの強化
- 障がい者の就労や工賃向上への支援、多様な社会参加の促進
- 文化芸術やスポーツに親しむ機会の充実（県総合文化芸術館の活用など） など



## 4 安全・安心な暮らしや交流を支える「やまがた強靱化」！

- ソフト・ハード両面からの対策による災害に強い県土づくり
- 地方分散等を見据えた交通ネットワークの充実強化、米沢トンネル（仮称）整備の早期事業化に向けた県内全域に波及する沿線活性化の取組みの推進
- カーボンニュートラルの実現に向けた取組みの推進 など



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

誰一人取り残さない、多様な主体との連携により力強く推進！ 持続可能でしなやかな県づくりを

基本目標

人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさや幸せを実感できる山形



# 第4次山形県総合発展計画とSDGsについて

## 第4次山形県総合発展計画への位置づけ

- 計画の基本目標の考え方である、「県民一人ひとりの希望を実現して、真の豊かさ、生きがい・幸せを実感でき、持続的に発展する」共生社会、包摂性のある社会、少子高齢化を伴う人口減少を乗り越える社会を創っていくことは、SDGsの理念と一致
- 山形ならではの特性や資源を活用し、計画に掲げる各種施策を推進することでSDGsの実現に貢献していく

各政策とSDGsの17のゴールとの関連性を整理し、総合発展計画に明示

	① 貧困	② 飢餓	③ 保健	④ 教育	⑤ ジェンダー	⑥ 水・衛生	⑦ エネルギー	⑧ 経済成長と雇用	⑨ インフラ、産業化	⑩ 不平等	⑪ 持続可能な都市	⑫ 持続可能な生産と消費	⑬ 気候変動	⑭ 海洋資源	⑮ 陸上資源	⑯ 平和	⑰ 実施手段
<b>1 次代を担い地域を支える人材の育成・確保</b>																	
1) 学校教育の充実																	
2) 生涯を通じた多様な学びの機会の充実																	
3) 若者の定着・回帰の促進																	
4) 国内外の様々な人材の呼び込み																	
<b>2 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化</b>																	
1) やまがたの農業を支える人材の育成と基盤形成																	
2) 収益性の高い農業の展開																	
3) 「やまがた森林ノミクス」の加速化																	
4) 付加価値の高い水産業の振興																	
<b>3 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化</b>																	
1) IoTなどの先端技術の活用等による産業イノベーションの創出																	
2) 地域産業の振興・活性化と中小企業等の成長・発展																	
3) 国内外からの観光・交流の拡大による地域経済の活性化																	
<b>4 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり</b>																	
1) 大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化																	
2) 暮らしの様々なリスクへの対応力の強化																	
3) 保健・医療・福祉の連携による「健康長寿日本」の実現																	
4) 多様な力の結集による地域コミュニティの維持・活性化																	
5) 総合的な少子化対策の新展開																	
6) 県民誰もが個性や能力を発揮し、活躍できる環境の整備																	
<b>5 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用</b>																	
1) 暮らしや産業の発展基盤となるICTなど未来技術の早期実装																	
2) 国内外の活力を呼び込む多様な重層的な交通ネットワークの形成																	
3) 地域の豊かな自然と地球の環境を守る持続可能な地域づくり																	
4) 地域の特性を活かし暮らしを支える活力ある圏域の形成																	
5) 持続可能で効率的な社会資本の維持・管理の推進																	





# 令和5年度の主要施策



**人と自然がいきいきと調和し、  
真の豊かさと幸せを実感できる山形** の実現に向けて！

**ポストコロナ・やまがた創造予算**

**1 未来の「やまがた」  
をつくる人材育成・確保  
を推進！**

**2 持続可能な成長に  
向けた産業の生産性  
向上・高付加価値化！**

**令和5年度 当初予算  
6,815億7,300万円**

**3 県民が幸せを実感  
できる暮らしやすい  
「やまがた」へ！**

**4 安全・安心な暮らしや  
交流を支える「やまがた  
強靱化」！**



# 1 未来の「やまがた」をつくる人材育成・確保を推進！

必要とされる職業能力の変化に対応した  
知識・技術の習得、リスキリング  
(学び直し) の促進



## ○産業人材のリスキリング支援 **【新規】**

- ・ 経営者・人事教育担当者へ社内人材育成の重要性を啓発するセミナーの開催や、厚生労働省の「人材開発支援助成金」と連動した研修・訓練の受講に係る宿泊費等の助成



## ○産業政策リーダーの育成 **【新規】**

- ・ 次代の本県産業を担う官民の若手人材を対象に、世界最先端の事業化の取組みを現地で学ぶ研修を新たに実施

## ○やまがたA I 部の活動を通じたデジタルものづくり人材の育成 **【拡充】**

- ・ 県内高校生に対し、A I に関する技術を広く学ぶ機会を提供するとともに、県内ものづくり企業との交流を通して県内への就職意識の醸成を促進



やまがたA I 部の生徒によるものづくり企業訪問

## ○農業分野のリカレント教育の充実【拡充】

- ・ 農業者を対象としたスマート農業や有機農業などの最新技術を学ぶ農業経営の実践的な研修によるデジタル・グリーン分野の人材育成
- ・ 社会人を対象とした就農支援研修や相談活動などの取組みによる新規就農者の確保



## ○農業経営へのデジタル技術の導入支援【拡充】

- ・ 地域農業を牽引するトップランナー等を育成するための、スマート農業等の先進技術、多様な人材の活用、労働環境の改善等を学ぶ「やまがた農業リーダー育成塾」の開催
- ・ スマート農業の最新情報や先進技術を学ぶ「農林大学校公開講座」の開催



## ○就農準備・初期段階における新規就農者への資金や機械・施設等整備の支援等

## ○漁業就業希望者の就業準備や経営基盤承継、新規独立漁業者の経営安定化への支援等

## ○東北農林専門職大学（仮称）の開学に向けた準備・校舎建設等【拡充】

<令和6年4月開学予定>  
(設置認可申請中)

- ・文部科学省の設置認可審査対応、  
学生募集や入試の実施等の開学準備  
【新規】
- ・校舎・附属施設の建築、設備・備品  
の整備 など

東北農林専門職大学（仮称）イメージパース図



## ○建設分野の人材の育成・確保【新規】

- ・ICT施工を実践できる技術者を育成する  
ための研修や、中高生に建設業の可能性と  
魅力を伝える最新のデジタル技術の体験会  
の開催等



ICT建設機械の操作体験研修

## 子育て世代をはじめ、幅広い層をターゲットとした 移住・定住の促進



### ○「やまがた体験」による移住・関係人口の創出 **【新規】**

- ・親はテレワーク、子どもは保育園に短期入園、週末はアクティビティ体験など、仕事・子育て・暮らしを体験するモデル事業の実施
- ・気軽に山形の仕事や、観光、暮らし等を体験できる「やまがた暮らしプチ体験」の実施
- ・お試しテレワーク移住及びテレワーク移住の準備に要する経費の支援

保育園体験



テレワーク就業



家族でやまがた暮らしを体験



アクティビティ体験



産直でお買い物

## ○移住定住・人材確保の戦略的展開 **【拡充】**

- ・ 県・市町村・産業界・大学等オール山形での移住・定住者の増大に向けた取組みの推進
- ・ 暮らしや仕事、受入等の総合的な情報発信や相談対応
- ・ 移住に向けた首都圏・関西圏におけるイベントの実施 **【拡充】**
- ・ 住宅（家賃補助）、食（米・味噌・醤油の提供）、職の支援を一体的に進める山形ならではの移住促進策の展開
- ・ 東京圏から移住して県内中小企業等へ就職した者に対する支援金の給付 **【拡充】**



山形ならではの移住者への食（米・味噌・醤油の提供）の支援

## ○多様な人材活用による農業経営継承の支援 **【新規】**

- ・ 移住者やUターン者を対象とした「お試し就農」支援
- ・ 県、市町村の連携による経営継承マッチング等のサポート体制強化
- ・ 円滑な農業経営の継承のためのUターン就農者や半農半Xを対象とした 就農資金の助成及び農業技術習得支援



上山市でぶどうを生産する女性の新規参入者

## 質の高い教育の推進、子どもの頃からの郷土への理解 や愛着の更なる醸成



### ○私立学校の運営・授業料等負担軽減の支援 **【拡充】**

- ・私立学校の経常的経費に対する助成
- ・私立高校授業料負担軽減のための助成
- ・私立専門学校が行う授業料等減免に要する費用の交付



### ○東北公益文科大学の公立化・機能強化の検討 **【新規】**

- ・全国の公立化先行大学や特色ある公立大学の視察・調査等の実施
- ・民間企業等の専門的知見による分析や調査、助言

### ○県立学校の校舎整備 **【拡充】**

- ・寒河江工業高等学校の改築
- ・致道館中学校・高等学校の整備
- ・新庄神室産業高等学校商業科新設に係る整備
- ・米沢産業高校（仮称）整備に係る実施設計 **【新規】**
- ・米沢養護学校西置賜校整備（※一部2月補正）
- ・米沢養護学校高等部就労コース整備
- ・上山高等養護学校・山形盲学校の改築に係る基本・実施設計 **【新規】**



改築後の寒河江工業高校  
（イメージ）



## ○魅力ある県立高校づくりの推進 **【新規】**

- ・ 産業界・市町村等とのコンソーシアムによる共同研究や長期インターンシップの実施、ドローンを活用した実践的・体験的な学習の展開
- ・ 地元の中学校との連携強化、ICTを活用した遠隔授業の試行



遠隔授業の風景

## ○教職員の働き方改革の推進（外部人材の活用等） **【拡充】**

- ・ 教員の業務等を支援するスクール・サポート・スタッフ（教員業務支援員）、校務補助員、部活動指導員の配置
- ・ 休日の部活動の段階的な地域移行に向けた実証事業の実施、移行体制を構築するための市町村における検討委員会の設置等
- ・ 県立高校へのデジタル採点サービスの導入

## ○教職員の働き方改革の推進（小学校の大卒新採教員の育成支援） **【新規】**

- ・ 新採教員を教科担任(兼)学級副担任として配置
- ・ 担任を受け持つ場合には、新採教員をサポートする支援員を配置

**全国初！**

## ○親子体験ツアーによるふるさと山形への愛着・理解の促進

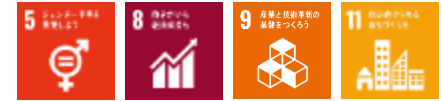
- ・ 自然、文化、農業、ものづくり、県有施設など「山形らしさ」を親子で体験できるツアーの実施



親子体験ツアーの様子



## 女性の賃金向上をはじめとする若者・女性の 県内定着促進策の強化

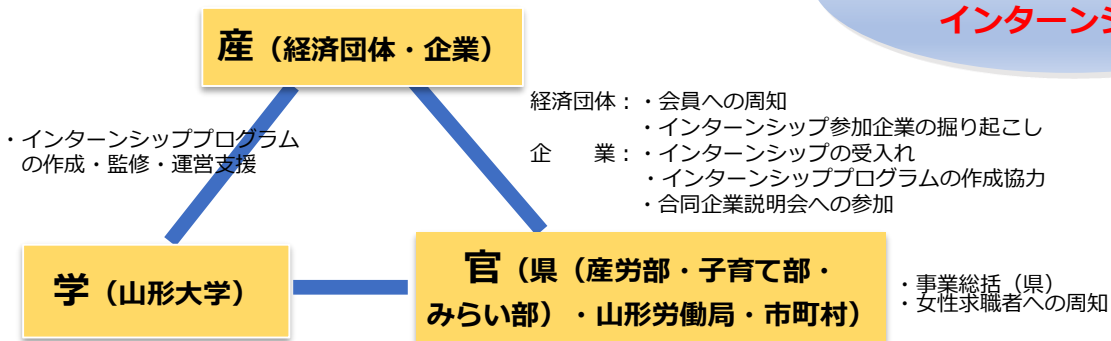


### ○再就職を希望する女性向けの産学官連携型就業支援インターンシップ等の実施【新規】

- ・再就職を希望する女性向け産学官連携型インターンシップの実施

**全国初！**

《産学官連携による事業展開》



- ・経済団体と連携し、県内企業の経営者と県内外の若手社員・学生との座談会を開催 等



## ○若者・女性の県内定着・回帰の促進【拡充】

- ・女性非正規雇用労働者の賃金引上げ及び正社員転換に対する支援金の支給【拡充】
- ・学生と若手社員とのトークイベントなどを通じ、県内就職の意識醸成を図る「やまがた若者未来デザインプロジェクト」の推進

女性の賃金アップ・正社員化を支援



- ・「若者が暮らし、活躍できる山形」となるために若者が求めること等について意見交換会を実施【新規】
- ・高校生や大学生等の若者を「やまがた魅力発信アンバサダー（仮称）」として委嘱し、取材したやまがたの魅力をSNS等で発信・拡散【新規】

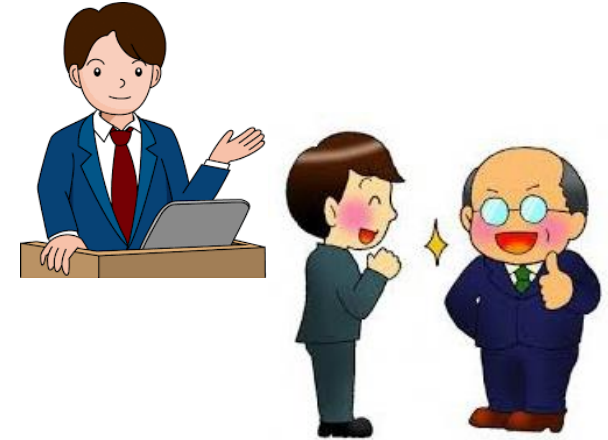


## 県外の多様な人材との交流の創出による関係人口の拡大・深化



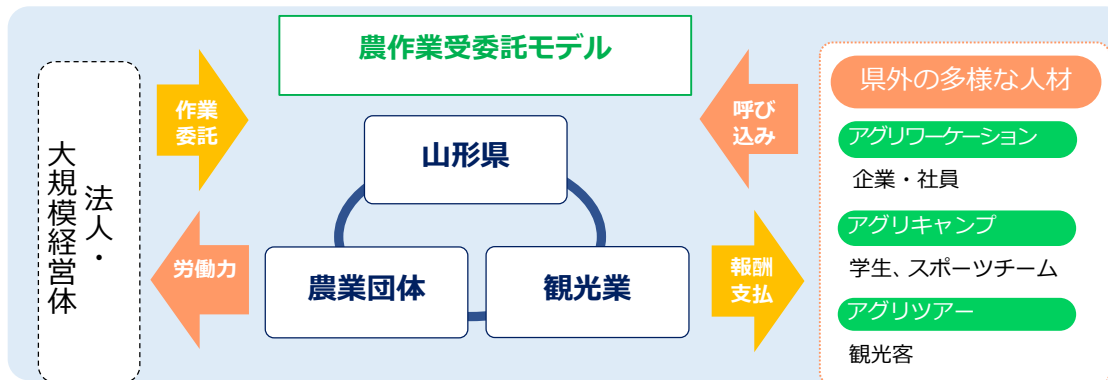
### ○副業人材等活用による移住・関係人口の創出 **【新規】**

- ・副業・兼業に関心を持つ人材等を本県の事業者と仕事の面でつなげることにより、山形県の関係人口の拡大及び将来的な移住へつなげ、地域の活力維持・向上を図る



### ○新たな農業労働力確保モデルの構築 **【新規】**

- ・県外からの多様な人材による農作業受委託モデルの構築
- ・県内外企業の異業種交流や農村暮らし体験等による関係人口の拡大と「山形ファン」の形成



さくらんぼを収穫する  
首都圏企業の社員



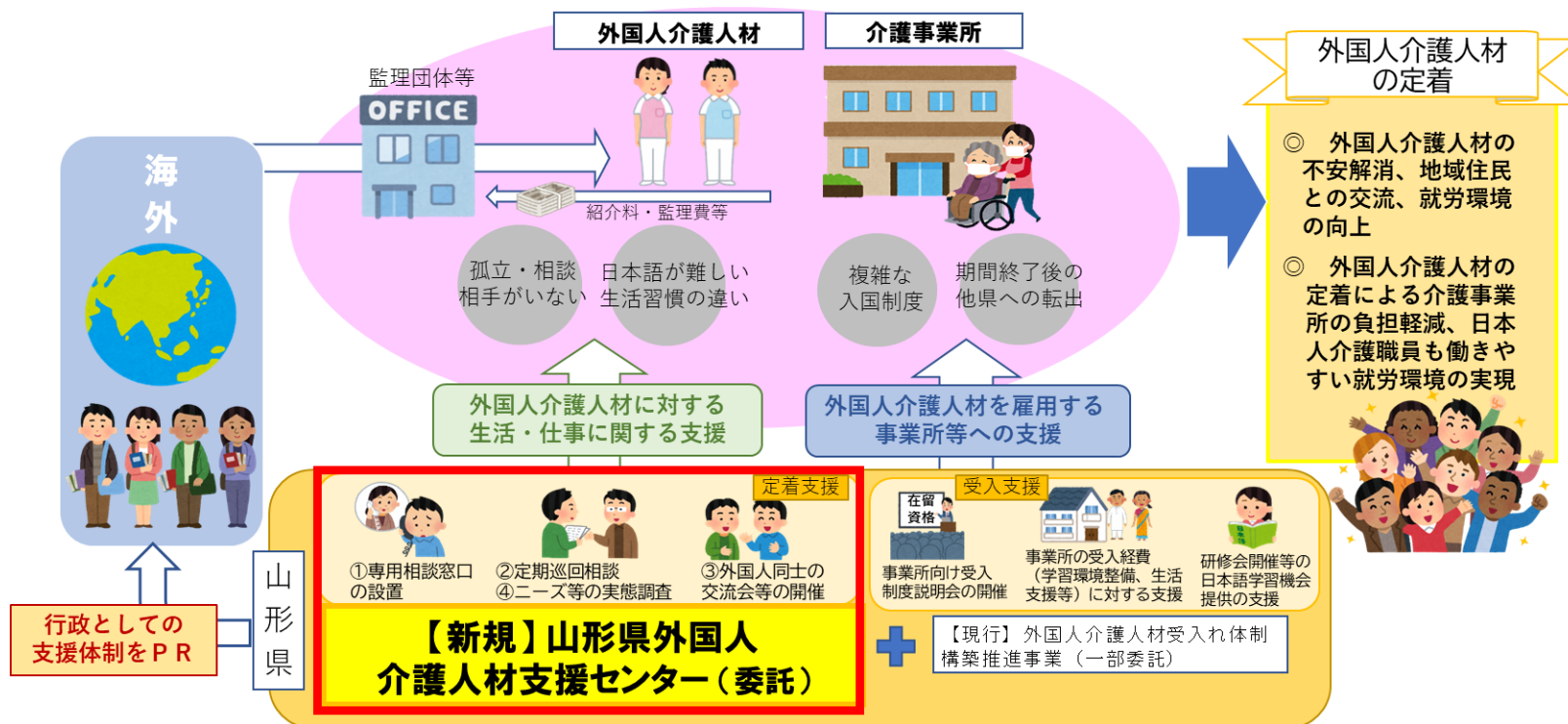
## 留学生や高度外国人材、特定技能外国人等の 受入れ拡大、外国人との共生社会づくりの推進



### ○「外国人介護人材支援センター」の設置 **【新規】**

- ・専用相談窓口の設置（外国人介護職員や介護事業所の相談対応）
- ・定期巡回相談の実施（介護事業所を訪問しての面談）
- ・地域住民との交流会、出身国別の交流会の開催
- ・実態調査の実施（外国人介護職員や介護事業所の課題やニーズの把握）

**東北初！**



## ○ 「YAMAGATA Youth Summit」開催等による人材・産業・地域のグローバル化の推進 **【拡充】**

- ・ 国内外の若者、経営者等がグローバルな共通課題等について議論する「YAMAGATA Youth Summit」の開催
- ・ 産学官による留学生トータルサポート体制の推進
- ・ 経営者や外国人材等による企業の国際化を促進するコミュニティ形成の支援
- ・ 県内就職を目指す外国人留学生への奨学金の支給
- ・ 留学ポータルサイト、留学オンラインフェア、やまがた留学アンバサダーを通して、本県の魅力や留学生活、県内大学等の情報を国内外へ発信
- ・ 技能実習生等の県内で働く外国人を対象とした山形魅力体験バスツアーの実施
- ・ 留学生を対象とした山形魅力体験バスツアーの実施 **【新規】**



「YAMAGATA Youth Summit 2022」の様子



県内在住外国人やまがた魅力体験・発信バスツアーの様子



# 2 持続可能な成長に向けた産業の生産性向上・高付加価値化！

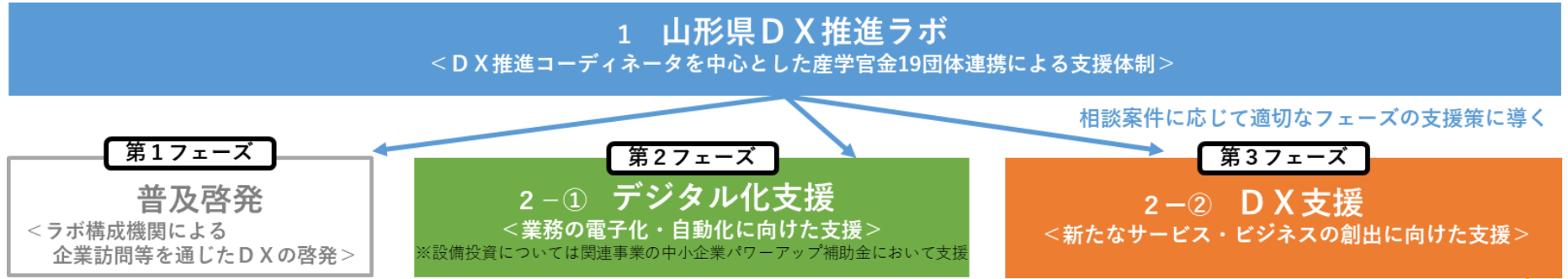
## 製造業やサービス業、農林水産業、建設業等、あらゆる産業分野におけるDXの推進



### ○製造業や観光業の高付加価値化や新たなサービスの創出に向けたDXの推進 **【新規】**

- ・産学官金による「山形県DX推進ラボ<sup>※</sup>」を創設し、DX推進コーディネータを中心として、県内企業のDXの取組みを伴走支援
- ・観光事業者のDX推進に向けた観光業専門アドバイザーの派遣による支援
- ・啓発セミナー等の開催や専門家を活用したデジタル化支援、DXレベル診断、DX推進計画の策定を支援

<sup>※</sup>DX推進ラボ…経済産業省が地域でのDXの取組みを「地域DX推進ラボ」として選定するもの（本県は令和5年4月4日選定）。



## ○「みんなが使えるスマート農林水産業」の実現に向けたデジタル技術の実装【拡充】

- ・衛星リモートセンシングによる「つや姫」・「雪若丸」の広域的な生育管理
- ・基盤整備地区における自動給排水設備の導入による省力化の効果検証
- ・スマート林業機材導入、職員のICT技術研修へ派遣等による森林研究研修センターの機能強化等【新規】
- ・漁業試験調査船「最上丸」から各漁船への迅速な情報提供による漁場データの共有化



自動給水栓の設置例



漁業試験調査船「最上丸」

## ○建設DXの推進【新規】

- ・ICT施工をはじめとする建設DXを推進する人材を育成するための研修等の開催〔再掲〕
- ・建設DXに関する各種データを活用するための発注者（県）の機材等の整備



MCバックホウによる土工とモニター画面



## 洋上風力発電、EV、「森林ノミクス」等、グリーン成長の実現に向けた取組みの拡大



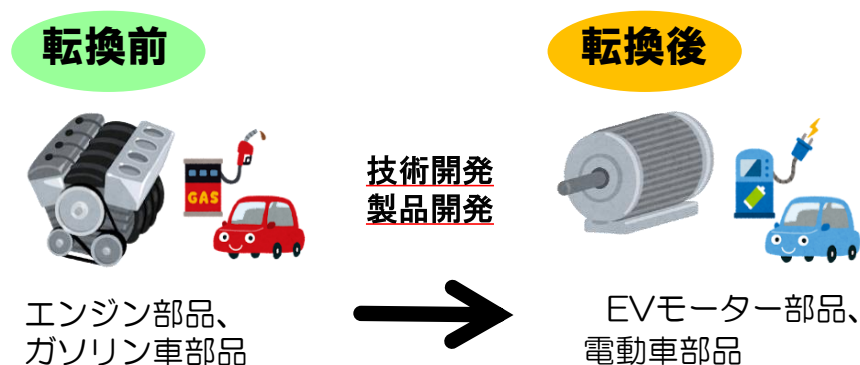
### ○洋上風力発電の推進

- ・遊佐町沖における「促進区域指定」に向けた取組み
- ・酒田市沖における「政府への情報提供」及び「有望な区域への整理」に向けた取組み



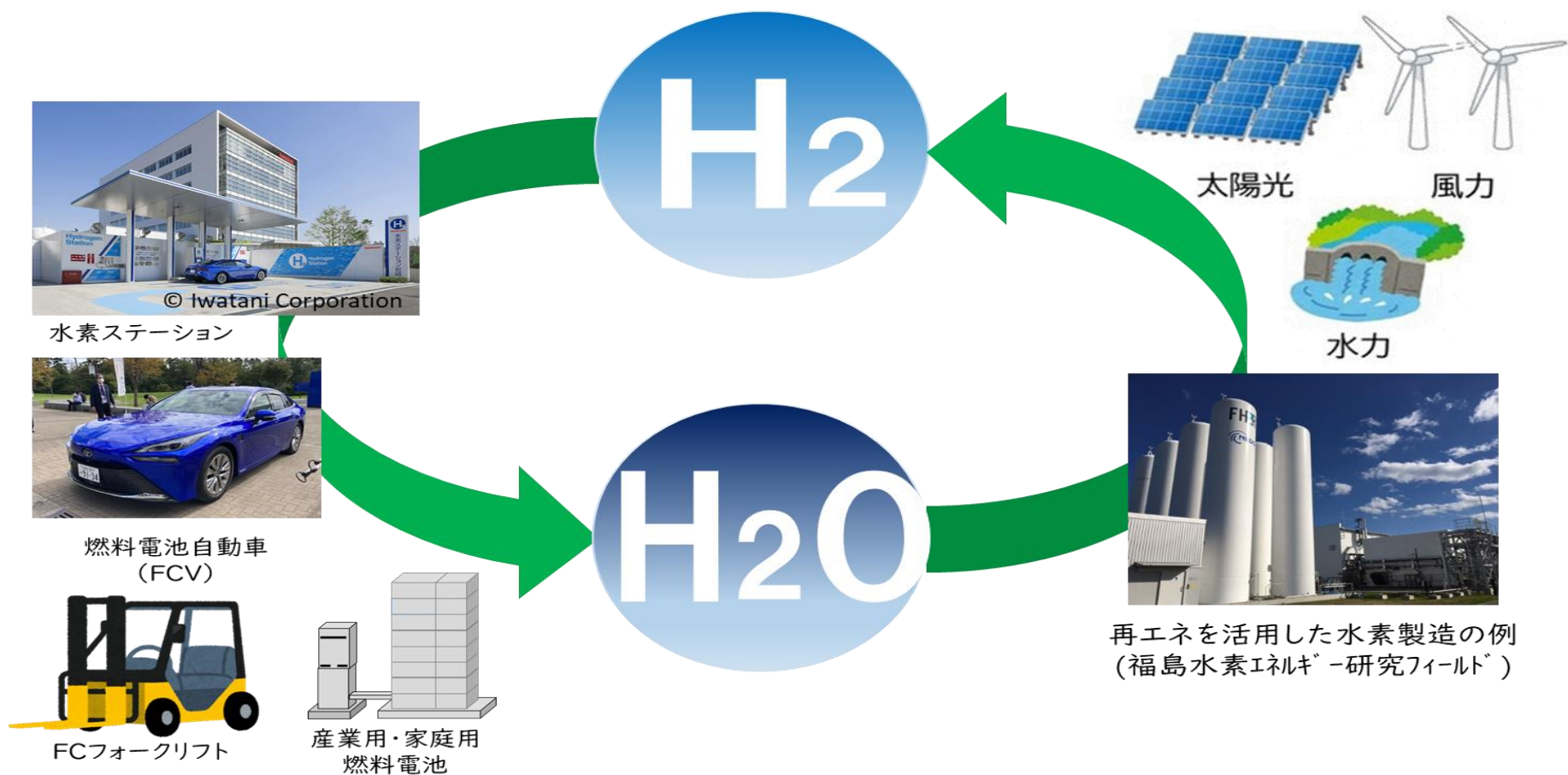
### ○次世代自動車関連産業への参入促進【拡充】

- ・参入のための技術支援
- ・EVの部品分解構造セミナーの開催や、カーボンニュートラルへの対応に対する伴走支援【新規】



## ○水素社会実現に向けた取組み【新規】

- ・水素の利活用に関する勉強会の開催
- ・水素ステーション整備に対する補助
- ・水素利活用設備の導入可能性調査に対する補助
- ・水素利活用関連産業の振興



## ○森林吸収源対策の強化、脱炭素社会の構築に向けた森林ノミクスの加速化

- ・ 施業地の集約化などの効率的な間伐、高性能林業機械のヘッド更新への支援
- ・ 再生林の低コスト化に向けた伐採・再生林一貫作業への支援
- ・ 高精度な地況・林況情報の取得に向けた、県と東北森林管理局・市町村との連携による広域的な航空レーザ測量の実施



市場のニーズや環境の変化に対応した、業種等の既存の枠を超えた企業間連携や業態転換の促進



## ○DX・GXの設備投資やインボイス対応などを行う中小企業等への支援【拡充】

- ・中小企業等が行うDXやGXの推進に資する設備投資等への支援
- ・県内観光事業者が行うDXの推進や高付加価値化の取組みを支援【新規】



中小企業・小規模事業者のパワーアップによる県内経済の活性化

先端技術やビジネス関係人口の活用推進、スタートアップ支援、コワーキングスペース等の交流拠点の連携強化などを通じたイノベーションの創出拡大



## ○「スタートアップステーション・ジョージ山形」を核とした創業支援 及び地域課題解決型ビジネスモデルの創出【拡充】

- ・ 起業・創業のワンストップ窓口である「スタートアップステーション・ジョージ山形」の窓口機能の強化や利用促進に向けた取組みの実施【拡充】
- ・ 「スタートアップステーション・ジョージ山形」を拠点とした地域課題解決をテーマにしたビジネス創出への支援
- ・ 多様な人材の交流の場であるコワーキングスペースの人的ネットワークの形成を支援



スタートアップステーション・  
ジョージ山形



地域課題の解決を目指す  
yamagata yori-i project

## 様々なリスクに対処できる産業の経営基盤の強化、企業支援体制の充実強化



### ○商工業振興資金の拡充【拡充】

- ・「ウィズコロナ対応借換資金」に融資期間15年の超長期の借換資金を追加

### ○企業立地促進補助金の拡充【拡充】

- ・IT関連産業が本県に立地し、操業を開始した場合に助成する「ソフト産業立地促進補助金」を拡充



<http://www.pref.yamagata.jp/sr/quest/index.html>

企業立地やまがた 検索





## 「やまがた紅王」のブランド化推進等、県産農林水産物の収益性の向上

### ○さくらんぼを核とした県産フルーツ情報発信 **【新規】**

#### ◆「やまがた紅王」本格デビュープロモーションの展開

- ・本格デビュー記念イベントの開催（令和5年6月）
- ・広告やSNSなど各種メディア等を活用した国内外向けPR
- ・「やまがた紅王 プレミアム」のブランド化に向けた推奨パッケージでの出荷促進



#### ◆「山形県さくらんぼ&フルーツPR協議会」運営

- ・プロモーションを専門とする外部人材の活用

#### ◆「フルーツ・ステーション」の創出とそのネットワーク化に向けた調査検討

- ・最上川ふるさと総合公園（寒河江市）における官民連携による先導的「フルーツ・ステーション」整備に向けた調査
- ・各産地とのネットワーク化に向けた調査検討



### ○「やまがた紅王」雨よけハウス整備への支援 **【新規】**

## ○米粉を使用した商品開発や米粉パンの学校給食導入の支援等 **【拡充】**

- ・ 県産米粉の利用拡大に向けた商品開発への支援及び米粉商品販売促進キャンペーンの実施
- ・ 学校給食における米粉パン製造技術の開発・検討 **【新規】**
- ・ 市町村が行う学校給食における県産米粉高配合パン導入への支援 **【新規】**



## ○飼料コストの低減に向けた子実用とうもろこしの生産・利用体制の構築支援 **【新規】**

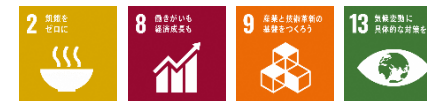
- ◆ 子実用とうもろこしの作付け支援
  - ・ 10 a 当たり 5 t 以上の堆肥投入を条件に、耕種農家に対する作付け支援として最大13,000円/10 a を交付
- ◆ 子実用とうもろこしの収穫支援
  - ・ 新たに立ち上げる機械利用協議会に対する収穫機械の導入を支援し、初めて収穫を行う農家等への収穫機械の共同利用を実施
- ◆ 飼料工場を核とした飼料コスト低減支援
  - ・ 子実用とうもろこしの乾燥・加工・保管を担う施設整備に向けた体制づくりの実施



## ○「ニジサクラ」のブランド化



## 観光DXの推進等による高付加価値な観光地域づくり、新たな観光需要の開拓



### ○観光DXの推進 **【新規】** 〔再掲〕

### ○フルーツ・ツーリズムの推進による観光誘客の促進 **【新規】**

- ・「やまがた紅王」の本格デビューに合わせた、さくらんぼ狩り体験等を行程に含む旅行商品造成への支援やJR全国主要駅でのポスター掲出等によるPRなど  
フルーツ・ツーリズムの推進



### ○やまがた観光情報センター（霞城セントラル1階）の機能強化 **【新規】**

- ・飲食や歓談目的で利用できるテーブルやいすの設置による「立ち寄りやすさの向上」
- ・県産日本酒及び県産フルーツジュースの試飲コーナーや県産品展示コーナーの設置による「県産品の魅力の体感」創出
- ・市町村や観光事業等との連携による物産市やイベントの開催による「賑わいの拠点」化



### ○女性の視点を取り入れた観光振興の促進 **【新規】**

## ○インバウンド復活に向けた取組みの推進【拡充】

- ・旅行商品の造成に対する支援【拡充】
- ・県内空港国際チャーター便運航に対する支援
- ・外航クルーズ船誘客
- ・他県等と連携したインバウンド誘客
- ・台湾・中国・香港・韓国・ASEAN等への誘客プロモーションの展開
- ・広域観光データ分析・活用の強化【新規】



旅行者の行動履歴データをもとに、旅行者が前後に訪れた観光地を可視化

### 3 県民が幸せを実感できる暮らしやすい「やまがた」へ！

## 結婚・妊娠・子育ての希望が叶い、子どもが等しく健やかに成長できる社会づくりの推進



#### ○幸せな子育て環境の整備・子育て支援強化【拡充】

- ・妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援とを一体的に行う市町村への助成【新規】
- ・ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフトの贈呈
- ・子育て世代包括支援センターの運営支援



#### ○結婚支援の充実・強化【拡充】

- ・やまがたハッピーサポートセンター PR強化及び結婚機運の醸成【拡充】
- ・結婚支援コンシェルジュの配置【新規】
- ・「やまがた縁結びたい」の活動の充実
- ・若者のライフデザイン形成支援





## ○困難を有する子どもや家庭等に対する支援の充実・強化 **【拡充】**

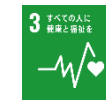
- ・「山形県子どもの生活実態調査」の実施 **【新規】**
- ・困難な問題を抱える女性支援のための基本計画の策定 **【新規】**
- ・市町村のこども家庭センター設置・運営事業への助成等による子育て世帯に対する包括的な支援のための体制強化 **【新規】**
- ・ヤングケアラーの支援に向けた関係機関の連携強化

## ○ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の推進に資する 本県独自の認定制度の創設 **【新規】**

- ・ワーク・ライフ・バランスや女性活躍などに取り組む企業に対する独自の認定制度「やまがたスマイル企業認定制度」の創設
- ・取組事例を共有するための各地域における企業の労務担当者を対象とした交流会の実施



## 感染症への対応力の強化、持続可能な医療・介護提供体制の確保



### ○新型コロナウイルス感染症への対応

- ・医療提供体制等について、幅広い医療機関による通常対応への段階的な移行
- ・ワクチン接種の円滑化



### ○新興感染症への対策 **【新規】**

- ・都道府県連携協議会の設置
- ・感染症法に基づく次期「山形県感染症予防計画」の策定、病床等の確保に関する県と医療機関との協議

### ○ICTの活用や介護業界のイメージ改善の取組み等によるK A i G O イノベーション **【拡充】**

- ・介護現場におけるICTや介護ロボット導入への助成
- ・介護の魅力を伝える「K A i G O P R i D Eアンバサダー」による中高生・介護職員向け出前講座の実施など「やまがたK A i G O P R i D Eキャンペーン」の推進 **【新規】**



## ○県立新庄病院の改築整備・機能強化 **【拡充】**

〈令和5年10月1日開院〉

### 新病院の新たな機能

- ・ 総合患者サポートセンターの設置
- ・ 地域救命救急センターの開設
- ・ 院内保育所の開設 など



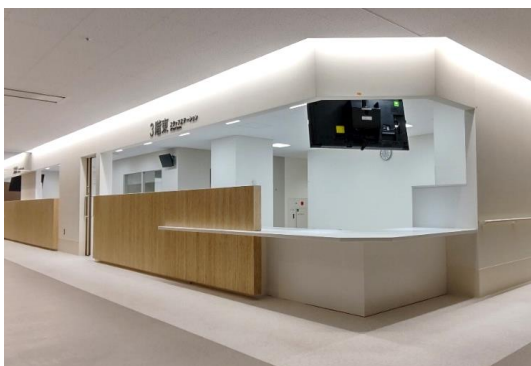
新庄病院 建設状況 (R5.3.20撮影)



エントランスホール



総合受付



病棟スタッフステーション



患者図書室・カフェ



新庄病院 院内保育所



## ○医療従事者の確保・定着に向けた取組みの強化【拡充】

- ・ 医師修学資金等の貸付
- ・ 海外研修等を行う若手医師への支援【新規】
- ・ 看護補助者の確保・養成の推進【新規】
- ・ 病院勤務薬剤師への奨学金返還支援（R6貸与開始）【新規】
- ・ 県立病院における人材確保に向けたPR動画の作成【新規】

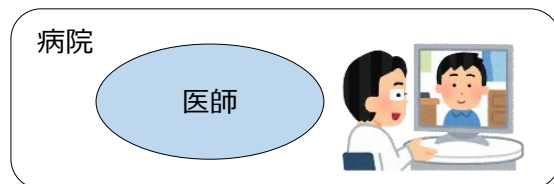


## ○安心して暮らせる医療体制の整備

- ・ オンライン診療に係るモデル事業の実施
- ・ 地域医療情報ネットワークの運営支援



オンライン診療モデル事業のイメージ



オンライン診療



# 「健康長寿日本一」の実現に向けた健康づくりや 予防医療の取組みの強化



## ○「健康長寿日本一」の実現に向けた 健康づくりの強化 **【拡充】**

- ・ウォーキングプロジェクトの更なる展開 **【拡充】**
- ・減塩・ベジアッププロジェクトの展開



減塩商品  
ロゴマークシール



ベジアップ商品  
ロゴマークシール

## ○発症予防からケアまでの総合的な がん対策等の推進

- ・がん対策県民運動の展開
- ・循環器病の予防や発症時の対応に関する正しい知識の普及啓発



## 本県ならではの地域資源、暮らし方などの価値 を見つめ直すきっかけづくりや機運醸成



### ○ 「山形の暮らし」への肯定感を高める取組み **【新規】**

- 山形の未来をより良いものとするための高校生アイデアコンテストや山形での幸せなどについてのシンポジウムの開催
- 「やまがた幸せ探検隊」が、県民の方に山形の魅力や誇りなどに関する取材を実施し、その様子を動画等にまとめて発信
- 県内で活躍する若者などを学校等へ講師として派遣するキャラバンの実施

アイデアコンテスト(イメージ)



シンポジウム (イメージ)



やまがた幸せ探検隊 (イメージ)

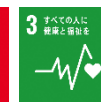


キャラバン (イメージ)





## 貧困や孤独・孤立等の問題に対応し、社会全体で 支え合う地域づくりの推進

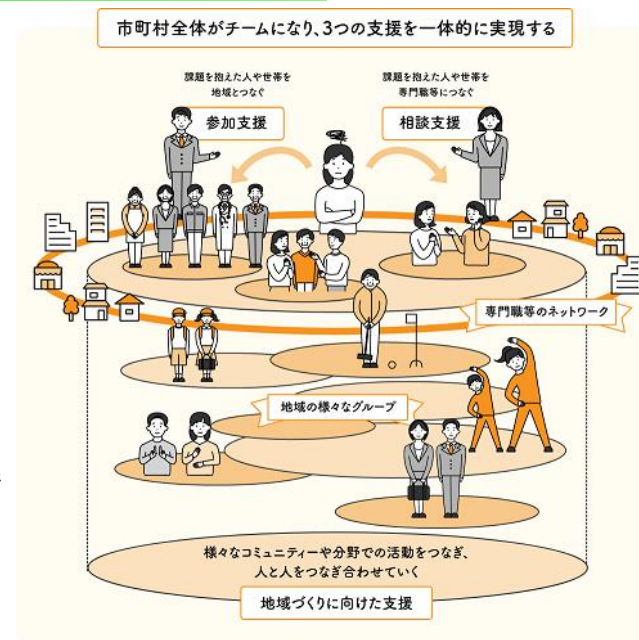


### ○市町村における包括的支援体制の構築支援

【新規】

- ・重層的支援体制整備事業を実施する市町村の  
拡大に向けた人材育成やノウハウの支援

重層的支援体制整備事業のイメージ  
(出典：厚生労働省ホームページ)



### ○総合的な自殺対策の推進・強化 【拡充】

- ・第2期自殺対策計画を踏まえた新たな取組みの展開 【新規】  
(県内大学と連携した「SOSの出し方・受け止め方教育」の普及等)
- ・SNSを活用した相談事業の実施
- ・市町村、民間団体等の取組みに対する補助



LINE相談



承認番号03032号



## 障がい者の就労や工賃向上への支援、多様な社会参加の促進



### ○企業等との連携による障がい者の工賃向上の実現 **【拡充】**

- ・ 就労継続支援 B 型事業所※の工賃向上に向けた支援を行う共同受注センターによる取引の斡旋・紹介
- ・ 事業所職員向けのデジタル業務研修会の開催及び民間コンサルタントと連携したデジタル業務の受注拡大 **【新規】**

※一般企業での就労が困難な障がい者に、雇用契約に基づかない福祉的就労を提供する事業所



### ○障がいのある人もない人も共生する社会づくり **【拡充】**

- ・ 障がいを理由とする差別をなくすための普及・啓発
- ・ 知的障がい児等の作品発表機会の創出 **【新規】**





## 全ての県民が恩恵を受けられるデジタル技術活用の推進、県・市町村におけるDXの加速



### ○市町村・民間と連携したデジタル化施策の推進 **【拡充】**

- ・産学官金で組織されたコンソーシアムとの連携による、県内各分野のデジタル化に向けた普及啓発、人材育成及びデータ利活用の促進 **【拡充】**
- ・デジタル技術による課題解決に向けた外部人材の活用
- ・県職員のICT関連資格取得に対する助成



**YAMAGATA DIGITAL NEWS**  
ヤマガタデジタルニュース

YAMAGATA DIGITAL NEWS  
ヤマガタデジタルニュース

山形県内のDX推進の現状をご紹介します!

**Digital News** デジタルニュース

～わかりやすく実践できるDX入門講座～

**やまがた デジタル塾 2022**

<全3回>  
定員20名  
(先着順)

本年度のデジタル塾は、小規模事業者の方や中小企業でDX(デジタルトランスフォーメーション)にどう取り組んだら良いのかわからないという方を対象に開催を計画いたします。  
DXのスタートという大きな壁や非認知が中心で、具体的に何をどう始めれば良いのかは、コンサルに相談するが「自分の事業の課題を軸に」というのが多いように見受けられます。  
そこで、できることから始めてDXに踏み出すというのが今回の目標コンセプトです。ぜひ、参加したばかりのDX名の第一歩として実際に活用ください。

開催数	全3回
期	2022年8月～2022年10月
定員	20名(先着順) ※申込受付期間中に定員に達し次第に申し込みを締め切ります。
受講料	20,000円/年(全3講座受講) ※コンソーシアム会費は別です。
会場	山形県立産業技術短期大学校(山形県東2丁目2-1)
テーマ	第1回 小く始めるDX - ネットから始める情報セキュリティの基礎 - 第2回 AIを駆使する - 産地もあるAIとネットからのつながり - 第3回 データ分析してみる - データ分析の基礎とBIツールの使い方 -
締切日	6月30日(木) 17時 ※申込受付終了後は、申し込み順に申し込み受付を行います。申込終了後は、申込受付終了となります。

主催/5G-IoT-AIコンソーシアム 事務局/山形県経済産業局ICT推進課023-644-9121 e-mail/5g@conso-net.jp



## 文化芸術やスポーツに親しむ機会の充実



### ○地域の文化芸術活動と地域住民を繋ぐ役割を担う「地域文化コーディネーター」の育成 **【新規】**

- ・地域住民の主体的な文化活動を促進し、地域の活性化に繋げていく役割を担う地域文化コーディネーター人材の掘り起こしや育成を図るための研修プログラムの実施



### ○県立博物館の機能強化等 **【拡充】**

- ・デジタル技術を活用した魅力ある博物館展示システムの構築
- ・県立博物館の移転整備に向けた調査・検討



### ○屋内スケート施設の経済波及効果に係る調査・検討 **【拡充】**

### ○プロスポーツチームのホームタウン活動への支援等

## 4 安全・安心な暮らしや交流を支える「やまがた強靱化」！

### ソフト・ハード両面からの対策による災害に強い県土づくり



#### ○激甚化・頻発化する豪雨災害への対応

- ・ 近年の豪雨災害により、最上川や支川などで多くの浸水被害が発生していることを踏まえた治水対策の推進
- ・ 土砂災害を防止する施設整備や住民の避難判断を促す取組み等、ソフト・ハード両面からの土砂災害対策の推進



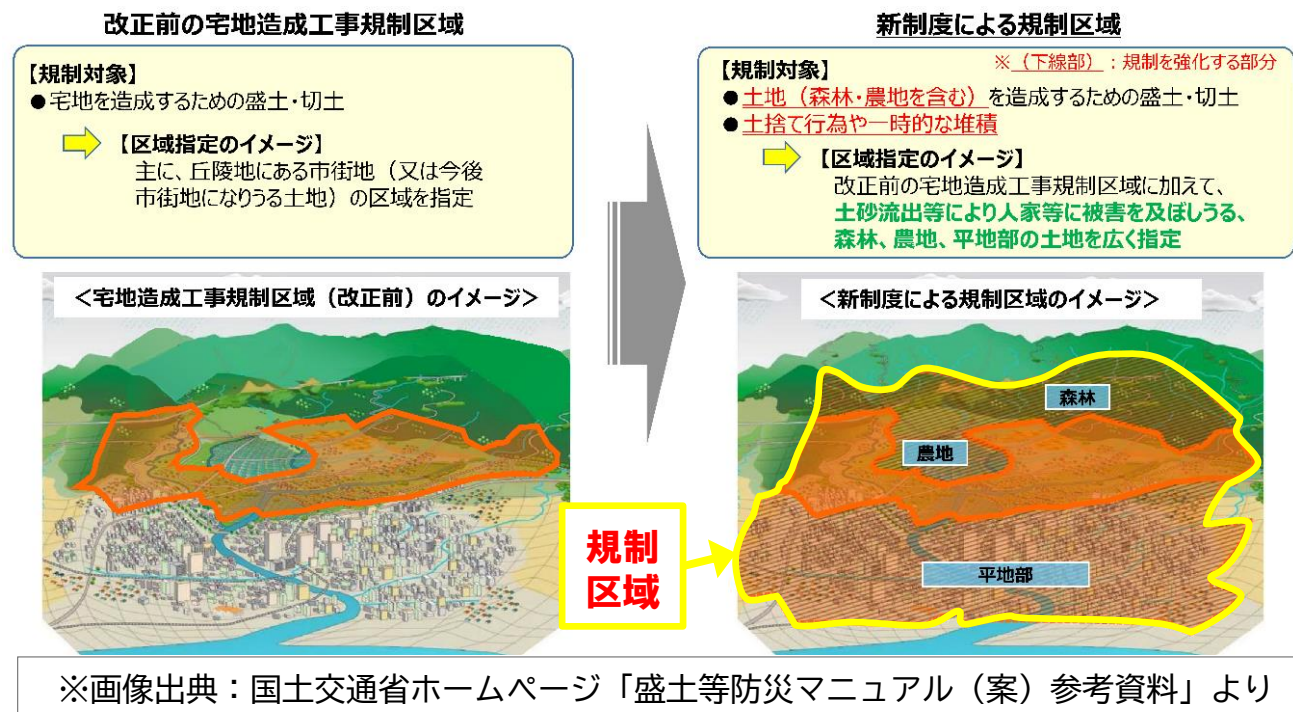
令和4年8月に発生した浸水被害の状況（飯豊町小白川）



令和4年12月に発生した土砂災害の状況（鶴岡市西目）

○「宅地造成及び特定盛土等規制法」に基づく規制区域を指定するための調査の実施 **【新規】**

- ・盛土の崩壊等によって災害が発生する恐れがあるエリアを規制区域として指定するための調査の実施



○田んぼダムの貯留機能向上による災害時の浸水被害リスクの低減 **【拡充】**

- ・田んぼダムの取組み拡大に向けた推進組織の運営
- ・実証ほ場のデータに基づく湛水解析の実施と広報
- ・水田の雨水貯留機能向上のための基盤及び施設の整備 **【新規】**



田んぼダム

## 地方分散等を見据えた交通ネットワークの充実強化、 米沢トンネル（仮称）整備の早期事業化に向けた 県内全域に波及する沿線活性化の取組みの推進



### ○ 「やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト」の推進 **【新規】**

- ・ 各地域における鉄道の沿線活性化や利用拡大の取組みを後押しするための支援
- ・ 県内鉄道ネットワークを活用した県内全域にわたる沿線活性化の取組みの展開

#### 「やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト」の4本柱

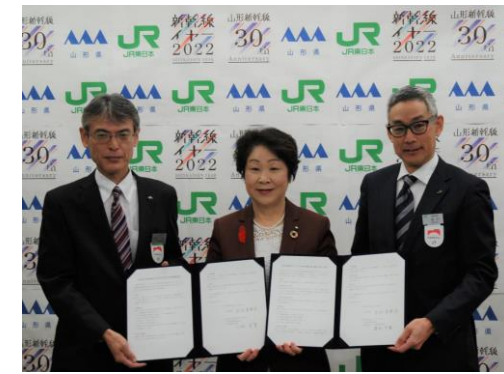
- ① 駅を中心としたまちづくりの推進
- ② 観光・ワーケーション等による交流人口の拡大
- ③ 人と物の往来拡大による地域産業の活性化
- ④ 沿線住民の意識醸成・利用拡大



やまがた鉄道沿線活性化プロジェクト推進協議会 (R4. 12. 2)  
(フラワー長井線車内特設会場)



米沢トンネル（仮称）整備の早期事業化と奥羽・羽越新幹線の早期実現を豊田国土交通副大臣に要望 (R5. 2. 13)



JR東日本との米沢トンネル（仮称）整備計画に関する覚書並びに県内の鉄道沿線の活性化等に関する包括連携協定の締結 (R4. 10. 24)



## ○多様な交流を支える道路ネットワークの整備促進

- ・高規格道路のインターチェンジに接続するアクセス道路の整備
- ・生活圈間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備等



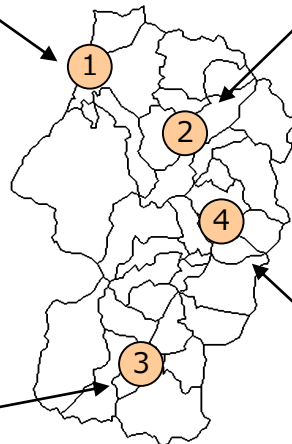
国道344号（安田バイパス）



主要地方道戸沢大蔵線（古口）



国道287号（米沢長井道路）



主要地方道山形天童線（成生）



## 県民の生活に密着した地域公共交通の維持確保・利便性向上、道路交通の安全確保



### ○地域公共交通ネットワークの充実

- ・ 県民の生活交通手段となっているバス路線や車両の維持に係るバス事業者に対する支援
- ・ 県地域公共交通計画に基づく、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に向けた取組みの推進
- ・ 路線バス又はデマンド交通を維持する市町村に対する支援
- ・ 生活交通の改善に向けた検討や実証運行等を行う市町村に対する支援



### ○道路交通の安全確保

- ・ 通学時の児童を交通事故から守るため、学校や教育委員会、警察及び道路管理者が連携して通学路の点検等を実施

## カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みの推進



### ○カーボンニュートラル県民アクションの推進

- ・山形県脱炭素社会づくり条例の施行（R5.4.1）を契機とした「カーボンニュートラルやまがた県民運動」の着実な推進
- ・省エネ家電買換えキャンペーンの実施
- ・やまがた健康住宅と再エネ設備導入に対するパッケージ補助
- ・カーボンニュートラル公用車の導入

 **みんなの地球のためにチャレンジ!**  
**カーボンニュートラルやまがた県民運動**



「カーボンニュートラルやまがた」ロゴマーク  
ラッピング 公用車



やまがたカーボンニュートラル大使動画  
(やまがたchannelで公開中)

### ○若者環境教育・活動の推進 **【拡充】**

- ・「カーボンニュートラル大使」による啓発動画の作成
- ・学生環境ボランティア「やまカボ・サポーター」の育成・活動支援
- ・小学生向け学習教材の作成 **【新規】**



カーボンニュートラル  
やまがた



カーボンニュートラルポスターコンテスト  
中学生の部 グランプリ作品



# 行財政改革の取組み



# 行財政改革の必要性

## 本県を取り巻く状況

### 社会経済環境の変化

- 新型コロナの感染症法上の位置づけの変更
- 少子高齢化を伴う人口減少の加速化
- 価値観・暮らし方の多様化（働き方改革の進展）
- デジタル化や技術革新の進展
- 自然災害の激甚化・頻発化

### 財政状況の見通し

社会保障関係経費の自然増等により、今後も厳しい状況

行政課題に的確に対応し、必要な行政サービスを効果的・効率的に提供できるよう、限りある行財政資源を選択と集中により有効活用していく必要

行財政運営の全分野について  
不断の見直しを計画的に行っていく

# 財政健全化に向けた取組み

## 行革プランにおける目標

臨時財政対策債及び補正予算債等並びに災害復旧事業債を除いた県債残高の減少

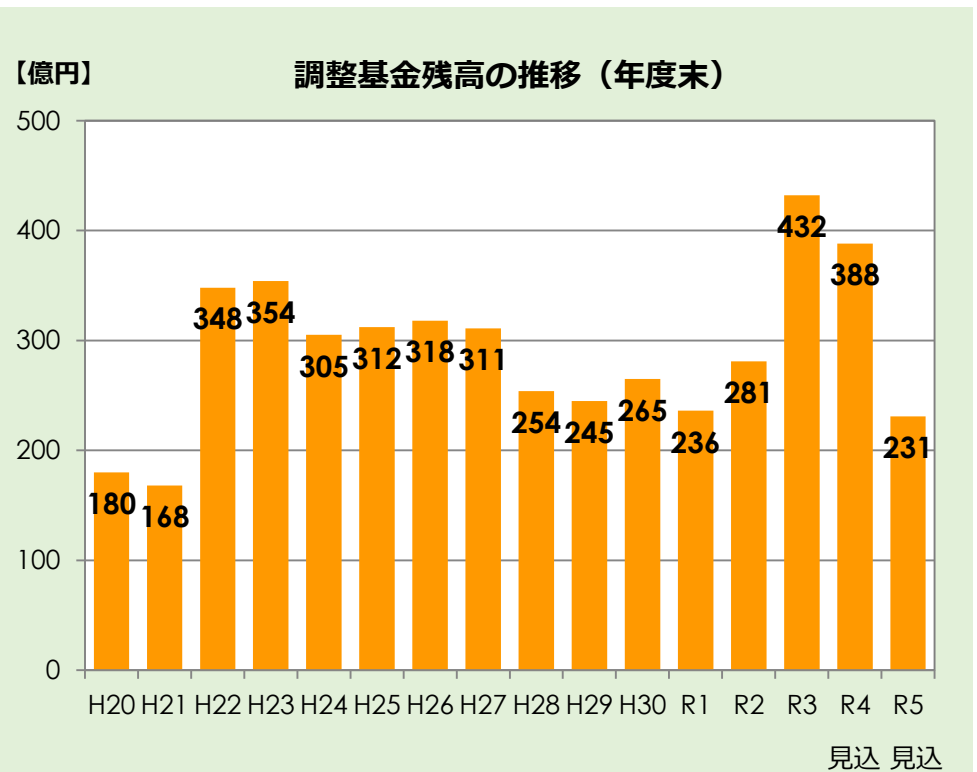
H15末	9,020億円 (ピーク時)	⇒ R5末見込	6,511億円 [2,509億円削減見込み]
H20末	8,409億円	⇒ R5末見込	6,511億円 [1,898億円削減見込み]

◇事務事業の見直し・改善による徹底した歳出の見直し

[R 4→R 5 : 43.99億円削減]  
(一般財源ベース) ※人件費除き

◇災害の発生などに備え、一定程度の調整基金残高を確保

◇将来の税収増につなげるため、ポストコロナの県づくりを推進





**人と自然がいきいきと調和し、  
真の豊かさと幸せを実感できる山形** を実現！

---



～ ご清聴ありがとうございました ～